

環境経営3か年ローリングプラン(2012年度～2014年度)と2012年度の目標・実績

○: 目標達成 △: 一部達成

富士電機環境保護基本方針	環境経営3か年ローリングプラン(2012年度～2014年度)	2012年度目標	2012年度実績	評価
1.地球環境保護に貢献する製品・技術の提供	製品によるCO <sub>2</sub> 削減貢献	CO <sub>2</sub> 削減貢献量算定方法の見直し	CO <sub>2</sub> 削減貢献量算定方法の見直しと2012年度の実績集計実施	○
		「CO <sub>2</sub> 削減に貢献する製品」(冊子)の改訂	改訂版を発行	○
2.製品ライフサイクルにおける環境負荷の低減	エコ製品、スーパーエコ製品の販売比率向上	エコ製品の販売比率(45%)	エコ製品の販売比率(29.5%)	△
		スーパーエコ製品機種数(10機種)	10機種	○
3.事業活動での環境負荷低減	地球温暖化防止(原単位削減)	国内:エネルギー使用量原単位削減(2012年度基準の決定)	基準原単位を決定	○
		海外:CO <sub>2</sub> 排出量生産高原単位の削減(2006年度基準比5.9%削減)	8.8%削減	○
	地球温暖化防止(CO <sub>2</sub> 排出量削減)	グローバルでのCO <sub>2</sub> 排出量削減(2006年度比6.9%削減)	11.4%削減	○
		国内:CO <sub>2</sub> 排出量削減(2010年度比12.3%削減)	17.6%削減	○
		海外:CO <sub>2</sub> 排出量削減(2010年度比2.6%削減)	6.1%削減	○
	資源循環	国内:ゴミゼロ0.5%以下の維持	0.43%	○
		国内:廃棄物発生量の原単位削減(2006年度基準比17%削減)	19%削減	○
		海外:廃棄物最終処分量削減(8.0%以下)	9.08%	△
	化学物質(指定物質:PRTR対象、VOC)	国内:環境への排出量削減(2010年度比3.3%削減)	11%削減	○
		海外:環境への排出量削減(基準設定の準備)	データ収集	○
	水資源削減	国内:投入量削減(2010年度比2.0%削減)	23.2%削減	○
		国内:投入量の原単位削減(2010年度比2.0%削減)	5.8%削減	○
海外:投入量削減目標の策定		投入量目標を設定	○	
4.法規制・基準の遵守	コンプライアンス強化	海外の環境規制調査	規制値把握	○
		新入社員研修に環境教育を導入	研修へ導入(継続実施)	○

富士電機環境保護基本方針	環境経営3カ年ローリングプラン (2012年度～2014年度)	2012年度目標	2012年度実績	評価
	海外の製品環境規制対策	改正RoHS指令対策の管理体制構築	対象拠点の体制確認	○
		中国版RoHS規制(第2ステップ)の自発的認証取得の準備	準備開始	○
		REACH規制の新規物質への対応、届出確認	適正に対応	○
5.環境マネジメントシステムの確立と継続的改善	EMSの構築と継続的改善	すべての海外生産拠点のEMS構築と認証取得	2社未取得	△
		グリーンファクトリー(GF)/オフィス(GO)認定ブロンズ評価以上	ブロンズ以上	○
6.従業員の意識向上と社会貢献	生物多様性の取り組み	電機・電子業界の指針策定への参画	電機・電子業界活動へ参画	○
7.コミュニケーションの推進	第三者機関による環境経営ブランド力の向上	ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス選定の継続	8年連続選定	○
		日経環境経営度格付け評価ランキングの向上(40位以上)	日経環境経営度評価(29位)	○